

あいち学童保育研究集会

ニュースNo.6

◆分科会紹介◆



◎第5分科会 しょうがいをもつ子どもと学童保育「親のホンネ」

(助言者:名古屋市学童保育連絡協議会しょうがい児部会 保永雅行)

子育てと仕事の両立はとても大変なのに、しょうがいがある子どもを抱えて働くことは、さらに大変です。その毎日を頑張っておられる保護者の方が交流できるような分科会を企画しました。

「しょうがいのある子を学童保育にお願いしている」ことで、いろいろ気を使ってしまい、思っていることが十分指導員さんに言えなかつたり、周りの保護者の方に言えなかつたりすることはありませんか。わが子のしょうがいの特性が十分理解されず、悲しい思いをしたことはありませんか。

この分科会では、地域の特別支援学級に通い、学童保育と児童等デイサービスを併用している新1年生2人の親が、約1年の学童保育生活をふりかえり、「①子どもの様子 ②学童保育での生活 ③親のホンネ」の3つについて、まず話題提供します。

その後、参加者の皆さんと保護者の本音を出し合いながら、しょうがいのある子も学童保育で仲間と過ごすことの意味や大切さ、そのしょうがい児に対して関わるうえで学童保育の保護者や指導員さんにしょうがい理解を深めてもらうための留意点などを、皆さんと確認したいと思います。

しょうがい児をもつ保護者の方だけではなく、親の気持ちが聞きたい指導員の方も、保護者の方も、ぜひおいでください。

～

◎第6分科会 発達障害について



講師:近藤直子さん

(全体会記念講演講師・日本福祉大学子ども発達学部教授 副学長)

「ちょっと変わった子」「なんかまわりとなじめない子」「問題行動を起す子」…

でもそれはその子の性格や親のしつけの問題ではなく、「発達障害」という「脳機能のアンバランスさの問題」なのです。

自閉症、アスペルガー症候群、注意欠陥多動性障害(ADHD)、学習障害(LD)、などのしょうがい。

「聞いたことはあるけど、よくわからない」…

でも、そうしたしょうがいがあっても、周囲の少し理解やちょっととしたサポートがあれば、みんなが Happy になれるはず。

この分科会では、そうした子どものしんどさと可能性について、長年子どもの発達に寄り添ってきた、近藤 直子先生のミニ講義とDVDの上映で理解を深めていただきます。

また、参加された方々でグループ討議をしていただき、そこで出された問題をみんなで考えたり、近藤先生にお答えいただこうと考えています。

～

◎第17分科会 思春期「気になる子どものこころ」

講師:尾関教生さん(愛知医科大学医学部解剖学講座講師)



思春期は「子ども」から「おとな」へと劇的に変化するときです。そんな思春期を無事に経験することで子ども達は立派な社会人として成長してゆきます。

この講座では思春期の特徴を捉えたうえで、周囲がどのように対処するかというヒントを提供し、一緒に考えたいと思います。

～

◎第18分科会 性の視点から考える子どもの関わり

講師:中谷豊実さん

(南山高等・中学校 男子部 保健体育科教諭。
愛知思春期研究会共同代表、私学性教育研究会主任)



「だっこしてー」「おんぶしてー」からだのふれ合いは、学童保育ではよくある光景です。

信頼関係ができているからこそその「ふれ合い」ですが、はたしてどこまでの「ふれ合い」が子ども達に必要なのでしょうか?男性指導員と女の子、女性指導員と男の子。信頼関係からの「ふれ合い」とはいえ、異性であることも間違いないかもしれません。

この分科会では、そんな学童保育の中では「当たり前」にある関わりを、「性」という視点から考えてみたいと思います。また、「性」に興味を持ち始めた子どもへの関わりについてや、「性」に関する世の中の情報の事についても考えていきたいと思います。

～

*日時:2015年3月8日(日) 9時30分~16時

◆みんなのカウントダウン 60 日◆

*会場:南山高校男子部(名古屋市昭和区五軒家町6)

記念講演:『子どもたちにステキな学童期を ～小学生の発達と学童保育』

講師:近藤直子(こんどう なおこ)さん

(日本福祉大学子ども発達学部教授 副学長)
飾らない人柄とやさしい語り口で、
多くの保護者・実践者を励まし続けている。



守山区の女の子作品です!!

～

◇◆◇ 主催団体 ◇◆◇

第32回あいち学童保育研究集会実行委員会/愛知学童保育連絡協議会/名古屋市学童保育連絡協議会

〒456-0006 名古屋市熱田区沢下町9-7-308 TEL:052-872-1972 FAX:052-308-3324

E-mail:kenkyuushuukai@gakudou.biz

ホームページ:<http://gakudou.biz>

